

# 独裁者でなく『恐怖の男』?

## 小林村長の年頭訓示



◆…仕事始めの四日、年頭の訓示で、小林村長が紹介したので、米国のウオーターゲート事件を暴いた「ニューヨークタイムズ」のボブ・ウッドワード氏の著書。

◆…小林村長は「正月三日、ようやく少し暇ができたので、久しぶりに本を読んだ。手に取ったのはウオーターゲート事件のときにニクソン大統領を引きずり下ろしたニューヨークタイムズの新聞記者で、今は副編集局長。その人の書いた『独裁者』と紹介した。それに

に続けて「トランプ政権が本当に恐ろしくなつた。本当に独裁者。今までの既成の秩序をほとんどお持ちでない方が大統領になった」と話し、先が読めない時代の村づくりに職員協力を呼びかけた。

◆…その本は読んでいないが、以前、雑誌の書評で読んだ記憶がある。自宅で雑誌のバックナンバーを開いたが、見つからない。ネット書店で「独裁者」を検索すると、出てくるのはチャップリンの映画のDVDばかり。次に「ウオーターゲート」さん

「トランプ」などのキーワードで検索したら、出てきたのが「FEAR 恐怖の男 トランプ政権の真実」。

◆…「独裁者」の文字はどこにもないが、ほかに

トランプ政権を論じた著書はないようなのでこれが正解。ふだんから一年のせい」と言つて、言い間違いをはばからない小林村長だが、今回はなかなか難解だった。(次)

### 三条市倫理法人会セミナー

三条市倫理法人会は七日午前六時から三条市元町、越前屋ホテル二階で第一四八三回モーニングセミナーを開く。

新潟西倫理法人会事務長で、よしとみ社会保険労務士事務所の吉田明弘さんが講師を務め、「得るは捨つるにあり」をテーマに講話を行う。七時に終わる。

モーニングセミナーは木曜早朝に開き、会員でなくとも無料で参加できる。直接集まる。終わつたあとは希望でホテル朝食(有料)も利用できる。

新潟西倫理法人会事務長で、よしとみ社会保険労務士事務所の吉田明弘さんが講師を務め、「得るは捨つるにあり」をテーマに講話を行う。七時に終わる。